

本体用取扱説明書 Ver1.0_2022.6.10

使用上の重要な情報が書かれています。ご使用前に説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。説明書はお使いになる方がいつでも見る事ができるように大切に保管してください。

本誌は本体用の説明書です。アプリのアカウント作成や本体との接続方法に関しては、別紙の「アプリ共有部分用説明書」を御覧ください。

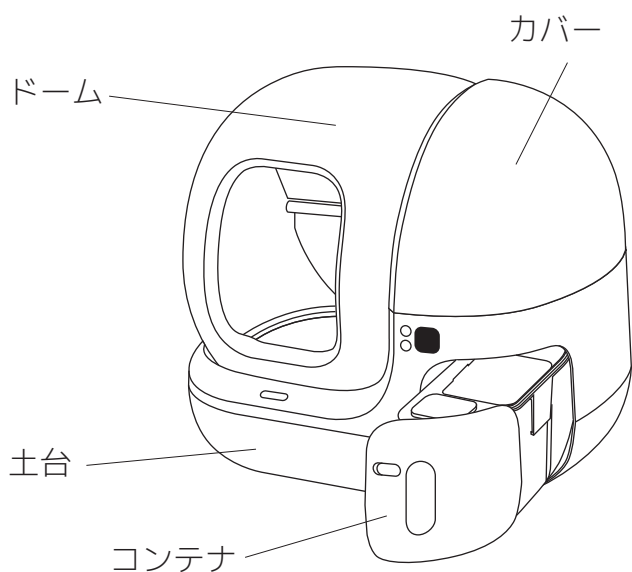
本取扱説明書は大切に保管してください

- 本製品は家庭用であり、業務用に製造されたものではありません。
- 本製品はペットの安全と健康を保証するものではありません。

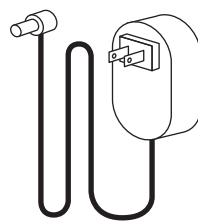
「自動猫トイレ」は「何もなくていいトイレ」ではありません

- 本製品は「固まったトイレ砂(排泄物)をトイレから掬い上げる」作業を自動化したトイレです。その他の作業(排泄物の処分、清掃など)は定期的に行ってください。

《梱包内容物》



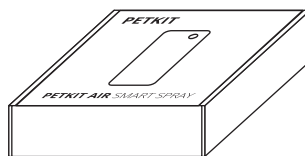
本体：1台



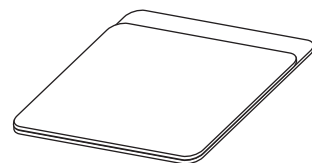
電源アダプター：1個



専用ライナー
1巻(20枚)



消臭デバイス：1個
(スマートスプレー)



砂取りマット：1枚

2ページ	安全上の注意
3ページ	使用時の注意
4ページ	各部の名前とコントロールパネルについて
5ページ	使用前の準備
7ページ	電源のオン・オフ
8ページ	トイレ砂について
9ページ	基本的な使い方（自動清掃）
10ページ	モードボタンについて
11ページ	モードボタンを使った操作（手動清掃・手動消臭）
12ページ	モードボタンを使った操作（ランプ・砂均し）
13ページ	モードボタンを使った操作（リセット・ホーム）
14ページ	部品の付け外し（ドーム）
15ページ	部品の付け外し（マット・トイレ砂の排出）
16ページ	お手入れ方法
17ページ	安全装置について
18ページ	アプリ画面について
20ページ	アプリで操作する
21ページ	アプリでの設定画面について
22ページ	スマート設定画面について
23ページ	エラー表示について
24ページ	製品情報・無料修理保証について

火災や感電、製品の破損により、ペットや使用者が怪我をしたり、家屋や家具などの家財に損害が生じる恐れがあるので、必ず以下の点を守ってご使用ください。下に記載がない場合でも危険と思われることは行わないでください。

- 本製品は猫用トイレです。本来の用途以外の使用はお止めください。
- 本製品は家庭内での使用を目的としています。商業用または工業用として使用しないでください。
- 本製品は留守中のペットの世話と安全・健康を保証するものではありません。旅行など長期間家を留守にする場合は必ずペットホテルを利用したり、知人に世話を頼むなどしてください。
- 本製品をお子様や、身体・思考能力が著しく低下している方が単独で使用することは危険ですのでお止めください。
- 使用する際は安全に使用できる環境下かつ、製品の安全な使用方法と危険性を理解している方の指示監督のもとで使用し、お子様のみでのお掃除やお手入れは危険ですので絶対に行わないでください。
- お子様が居る場所で使用する際は十分注意してください。また、お子様が本製品で遊ばないように注意してください。
- 濡れた手で電源アダプターや本製品を触ったり、操作したりしないでください。
- 屋外や浴室など湿気の多い場所や水に濡れる場所での使用、保管はお止めください。
- 回転中のドームや、ドームとベース、カバーの隙間に指や手を触れないでください。
- 本製品が上手く機能しない場合、破損した場合、屋外に放置したり液体に浸してしまった場合は絶対に使用しないでください。思わぬ事故や怪我に繋がる恐れがあります。
- 製品を分解しないでください。間違った組み立て方をすると感電や火災につながる恐れがあります。
- 電源アダプターや電源コードが破損した状態で本製品を使用しないでください。
- 電源コードを引っ張ったり、上に重たいものを乗せないでください。また、コードを挟んでドアを閉めたり、先端が鋭利なものや角のまわりで電源コードを引っ張らないでください。
- 延長コードを介しての使用は推奨しません。また、タコ足配線はお止めください。
- 長期間使用しない場合や、本体の掃除を行う前は必ず電源アダプターをコンセントから抜いてください。
- 火気や熱源の近くで使用したり、保管しないでください。
- 故障の原因となりますので、定期的に掃除を行なってください。汚れたまま使用すると故障や破損の原因となります。

《カーペットやマットの上に置かないでください》

本製品は底部のセンサーで重量を感知しています。カーペットなど柔らかい床の上に置くと正しく重量が計測できませんので、必ず固く平らな床の上に置いてください。

《安全装置を過信しないでください》

本製品にはドーム回転中に猫が入った時に動作を停止するなど自動停止装置が備わっていますが、確実に事故を防ぐことを保証しているものではありません。装置を過信せずに常に安全に注意して使用してください。

《長期間留守にしないでください》

旅行などで家を長期間留守にする場合はペットホテルを利用したり、ご家族や友人に世話を頼むなどしてください。

《こまめに掃除してください》

故障の原因のほとんどが、製品が汚れたまま使用したことによるものです。コンテナに集められた固まったトイレ砂は、こまめに処分してください。また、必ず定期的に土台やドームを掃除してください。

《万が一のために予備のトイレをご用意ください》

本製品は機械ですので修理が必要になる場合があります。修理中の代替りのトイレは必ずお客様ご自身で準備をお願いします。弊社が実施している12ヶ月の無料修理保証は、修理中のトイレの都合やペットの世話を補償するものではありませんの予めご了承ください。

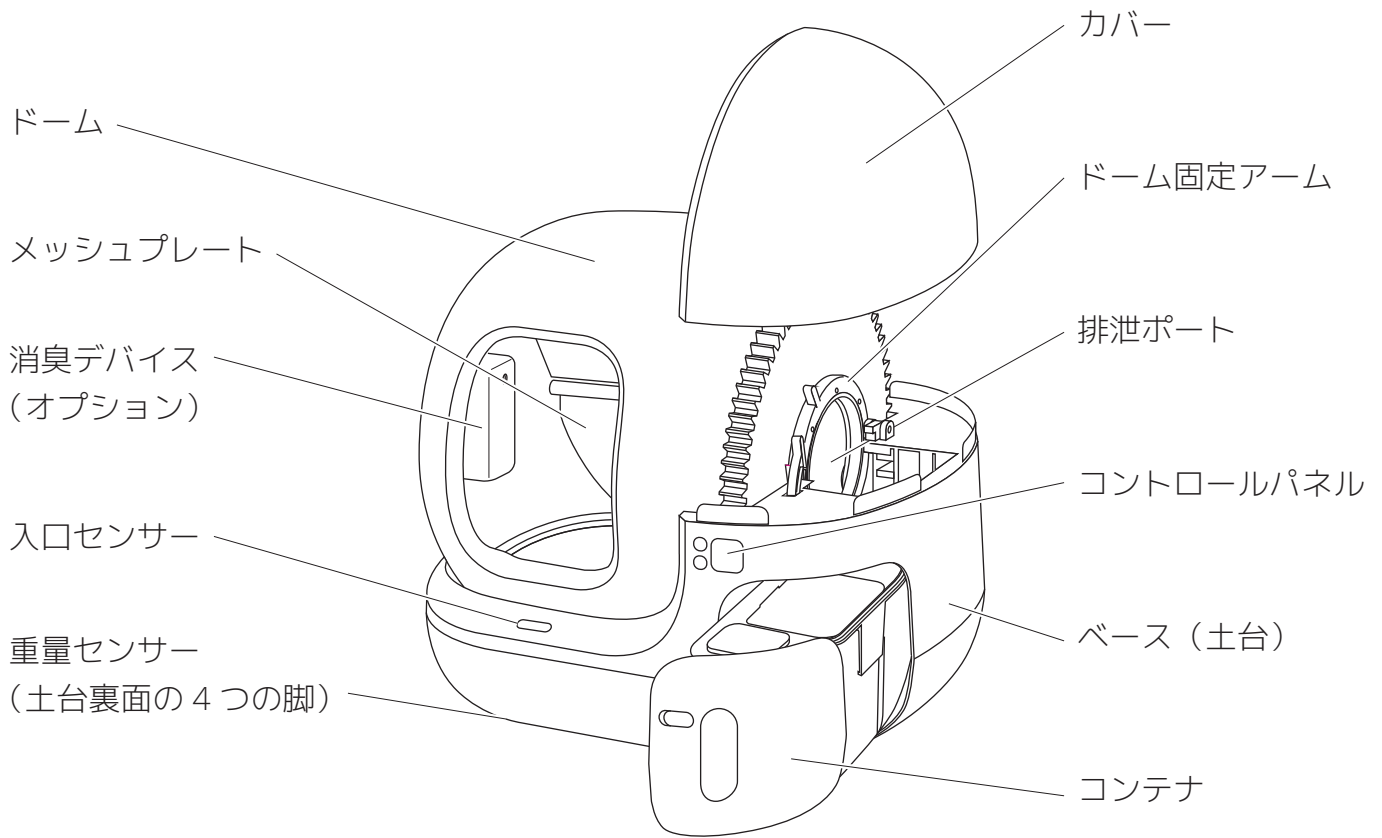
《なるべく箱は捨てずに残しておいてください》

修理の際は弊社へ本製品を発送して頂く必要があります。その際の梱包費用は無償修理、有償修理に関わらずお客様負担となります。比較的大きな梱包資材が必要になりますので出来るだけ発送時の箱を残しておくことを推奨しています。

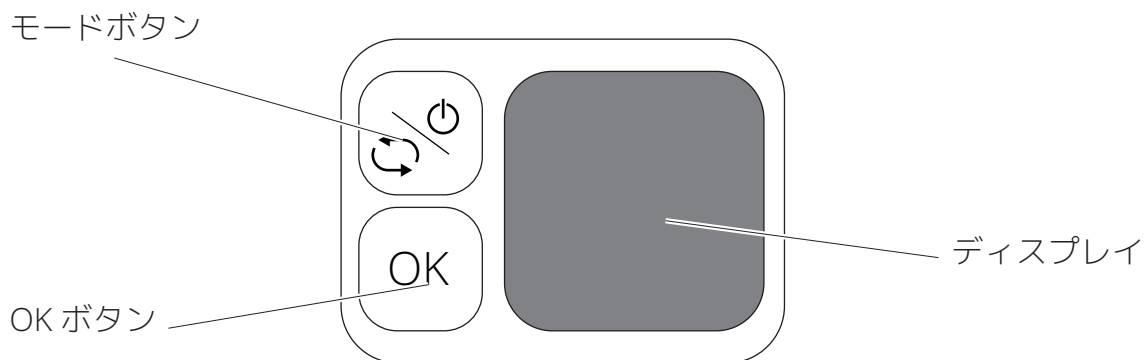
《ペットに無理に使用させないでください》

トレー型のトイレに比べ、本製品は見た目も大きさも全く異なります。ペットが興味を示す反面、緊張し不安を感じる事もあります。すぐにトイレをしないからといって、無理にドームへ入れようとする事は絶対にお止めください。

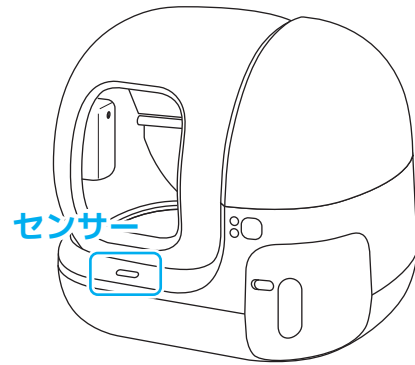
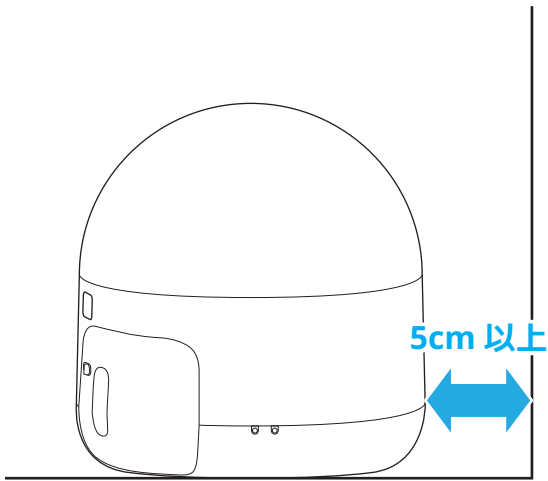
《01：各部の名前》



《02：コントロールパネルの名前》



《01：本体の設置》

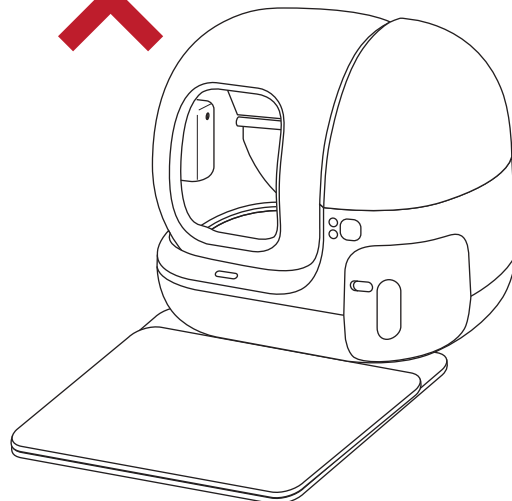
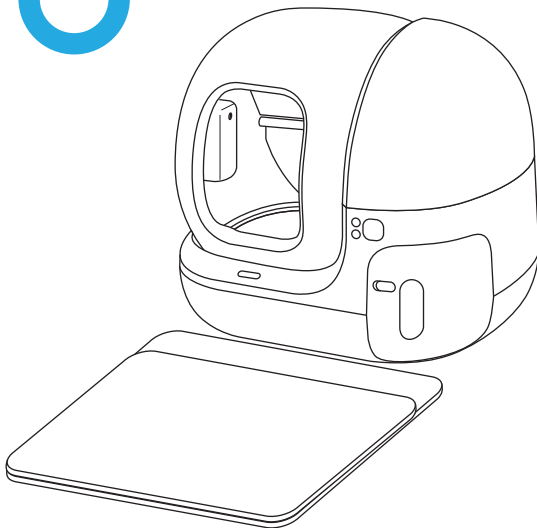


① 設置場所の注意

本体は固く平らな床に置いてください。
また、壁から 5cm ほど離して置いてください。

② センサー部に注意

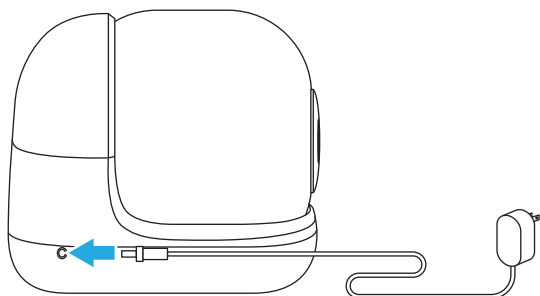
ドーム入口部分の赤外線センサーが塞がれないように注意してください。



③ マットの設置

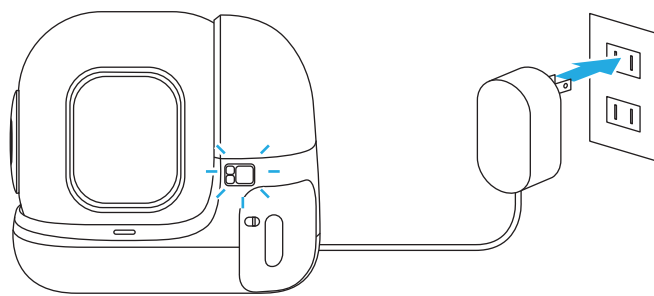
マットを入口の下辺りに敷きます。この時マットの上に本体が乗らないように注意してください。
重量を正しく計測できなくなります。

《02：電源アダプターの接続》



① 電源アダプターの取り付け

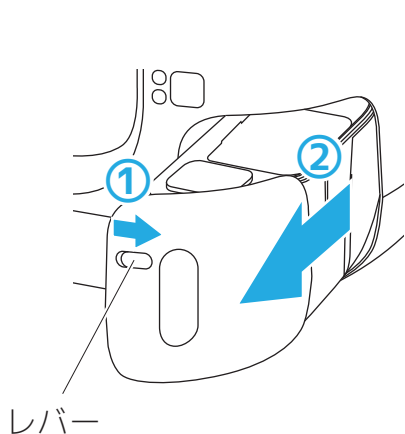
電源アダプターを本体に取り付けます。
※電源アダプターがコンセントに刺さった状態で取り付けないでください。



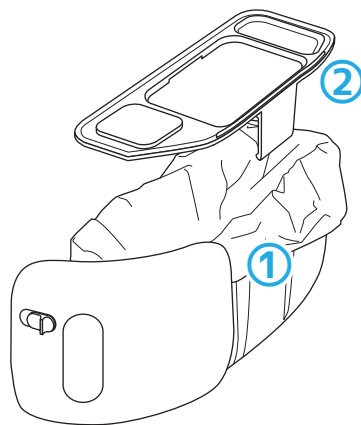
② 電源アダプターの取り付け

電源アダプターをコンセントに差し込みます。
この時本体は自動的に電源がオンになります。

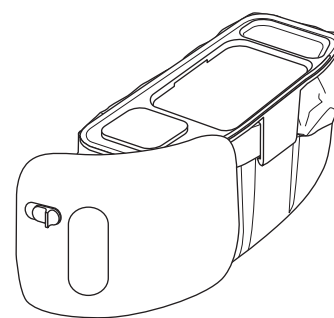
《03：専用ライナー（ゴミ袋）の取り付け》



①
レバーを右にスライドさせ、
コンテナを引き出します。



②
フレームを外し、コンテナに
専用ライナーを被せます。

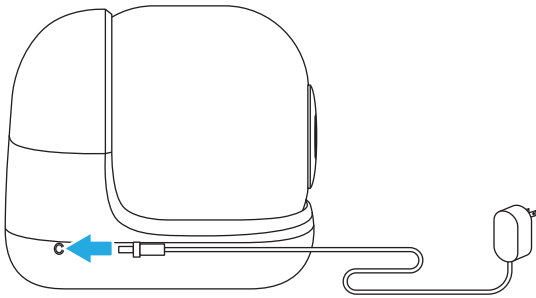


③
フレームをもとに戻して完了
です。

ライナーはこまめに交換してください。
固まった砂を溜め込みすぎると故障の
原因となります。

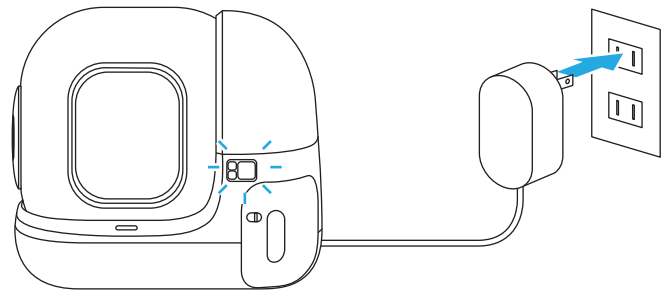
- 電源のオン・オフは本体のボタン、もしくはアプリ上で操作できます。
- 濡れた手で電源アダプターを抜き差しすることは感電のおそれがあるので絶対にお止めください。

《01：電源アダプターの接続》



① 電源アダプターの取り付け

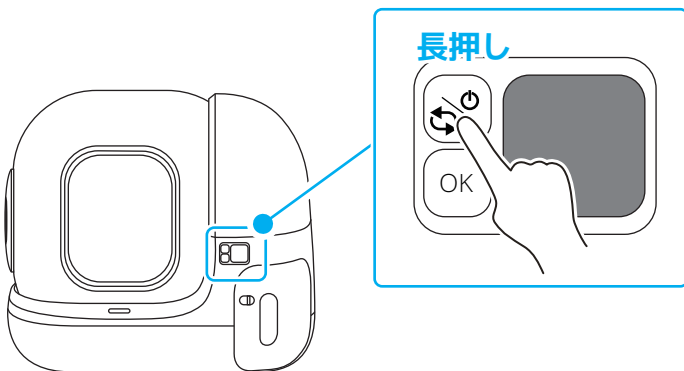
電源アダプターを本体に取り付けます。
※電源アダプターがコンセントに刺さった状態で取り付けないでください。



① 電源アダプターの取り付け

電源アダプターをコンセントに差し込みます。
この時本体は自動的に電源がオンになります。

《02：電源のオン・オフ》



もしくは



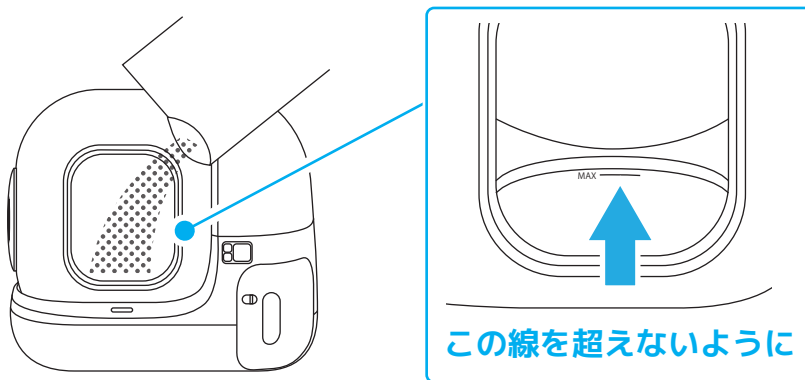
① 電源のオン・オフ操作

本体のモード変更ボタンを長押しする。もしくはアプリの電源ボタンをタップして操作します。

《01：使用できるトイレ砂》

- 必ず固まるタイプの猫砂を使用してください。
- 網目を通らず、固まった砂とのより分けがうまく出来ない事があるので、できるだけ粒の小さいトイレ砂を使用してください。
- トイレ砂の材質は、鉱物系（ベントナイト）、おから、鉱物とおからの混合が使用できます。
※アプリ内でもこの3種類から選んで設定します。
- 穀物系のトイレ砂も使用できますが、アプリ内の設定にはない種類なので、残量が正しく通知されない場合があります。（穀物系を使用する場合はアプリ内では鉱物とおからの混合を設定してください）
- 木製、紙製のトイレ砂は使用できません。

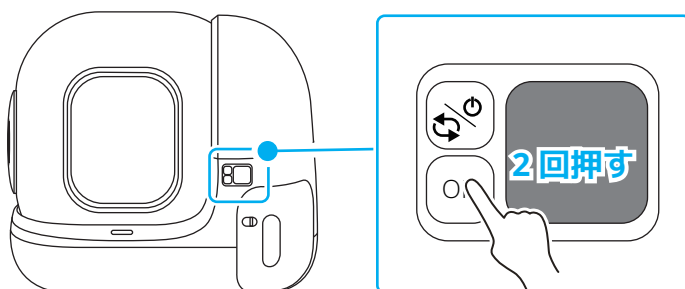
《02：トイレ砂を入れる・減らす》



① 猫砂を入れる（減らす）

猫砂をドーム内へ入れ（減らし）ます。入れる際はドーム内側の線を超えないように注意してください。

※猫砂の量が多いと固まっていない砂も処理サイクル時にコンテナへ排出されてしまいます。



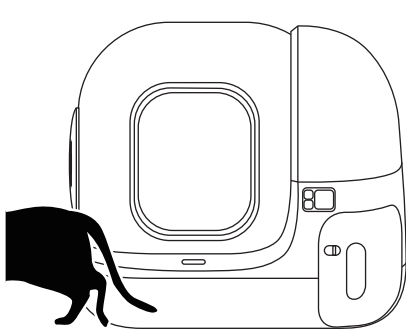
② OK ボタンを2回押す

OK ボタンをすばやく2回押します。レベリング（砂の均し）が始まります。

※砂を均すと同時に重量補正も同時に行われます。

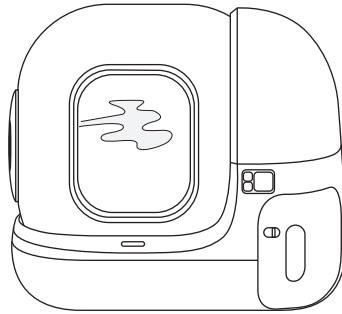
09 基本的な使い方（自動清掃）

- 猫がトイレをした後、一定時間経過後に自動的に処理サイクルが行われます。
- 消臭デバイスを接続している場合は、トイレ後に消臭が行われます。



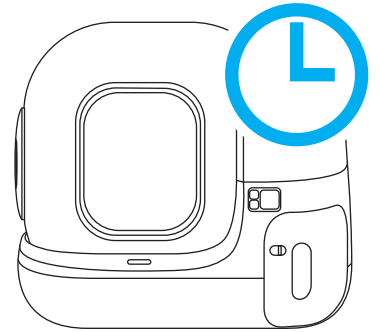
① トイレをする

猫がトイレをしてドームから出ていきます。



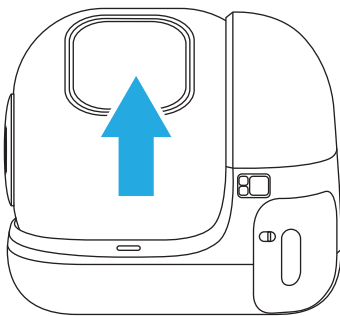
② 消臭

消臭デバイスが接続されている場合は消臭を行います。



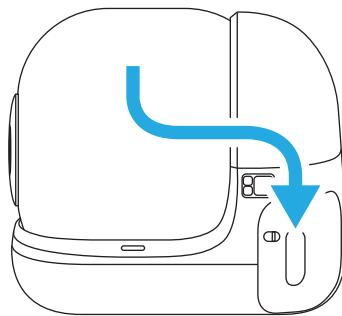
③ 一定時間待機

一定時間待機します。
※初期設定では1分です。



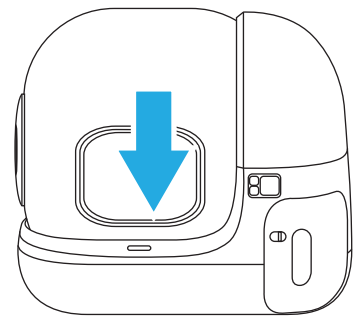
④ 動作開始

処理サイクルが始まります。
ドームは奥側へ回転します。



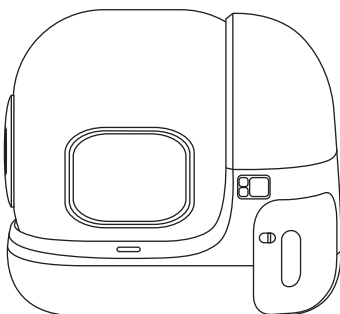
⑤ コンテナへ排出

ドームが止まり、固まったトイレ砂がコンテナへ排出されます。



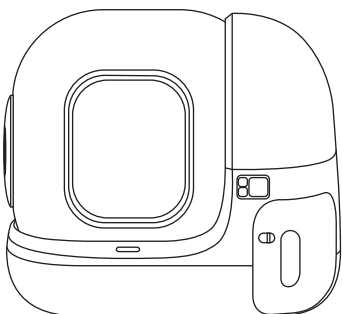
⑥ 元の位置へ

ドームが手前に回転し、元の位置へ戻ります。



⑦ 砂均し

待機位置を少し過ぎた位置まで回転し、砂を均します。



⑧ 動作終了（待機状態）

行き過ぎた分だけ戻ってきて待機状態になります。これで動作終了です。

コンテナの中は溜め込まずにこまめに捨ててください。溜め込みすぎると故障の原因となります。

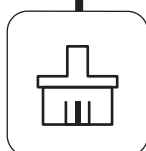
10 モードボタンについて

- 本製品はアプリ接続を行わなくても、本体のモードボタンを使用しても操作が可能です。
※操作できる機能は一部のみです。
- モードボタンを押すごとに実行内容が切り替わります。OK ボタンを押すと表示している内容を実行します。
- 「デオドランド」と「ランプ」は消臭デバイスの取り付けと接続を行っておく必要があります。



『ホーム』

トイレ回数などが表示されています。待機中はこの画面が表示されています。



『クリーニング』

手動清掃を行います。アプリの動作記録では手動サイクルとして記録されます。



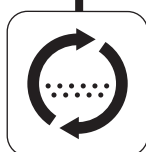
『デオドランド』

手動消臭を行います。
※消臭デバイスを接続している必要があります。



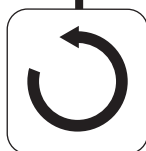
『ランプ』

消臭デバイスのランプを点灯させます。
※消臭デバイスを接続している必要があります。



『レベリング』

ドーム内のトイレ砂を均します。



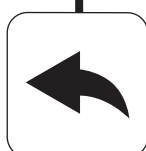
『リセット』

ドームの位置を待機位置へ戻します。



『Wi-Fi 接続』

アプリとの接続設定モードになります。



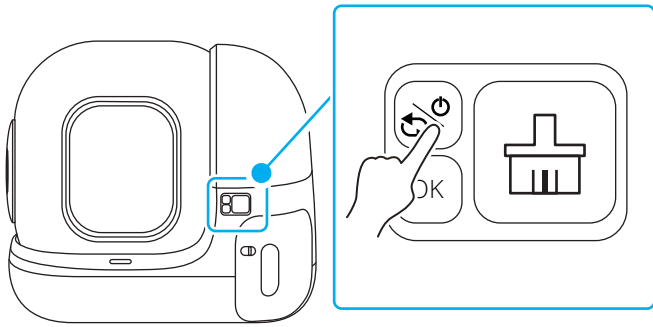
『ホームへ戻る』

ホーム画面へ戻ります。



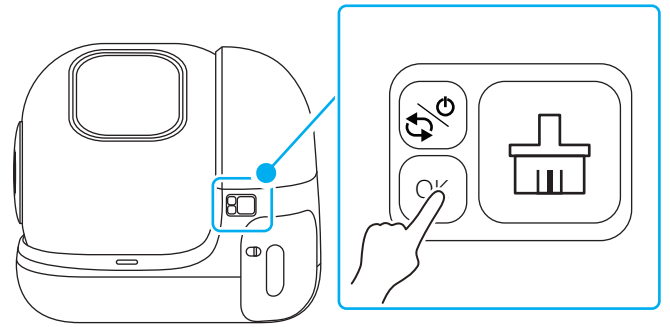
《01：手動清掃を行う》

- 任意のタイミングで処理サイクルを実行出来ます。
- 自動清掃の待機中に手動清掃を行っても、一定時間後に自動清掃は行われます。
- ドーム内に猫がいる時は手動清掃を行えません。



① モードボタンで選択

モードボタンを押して「クリーニング」を選択します。

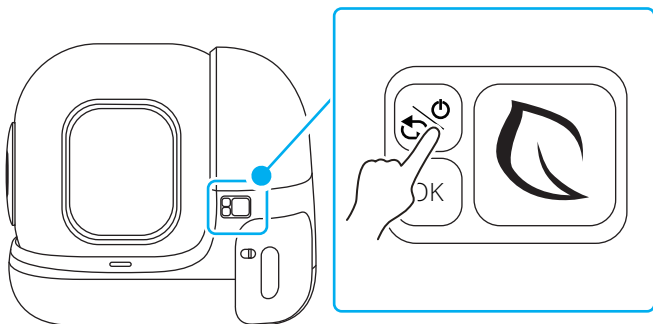


② OK ボタンで実行

OK ボタンを押すと処理サイクルが実行されます。

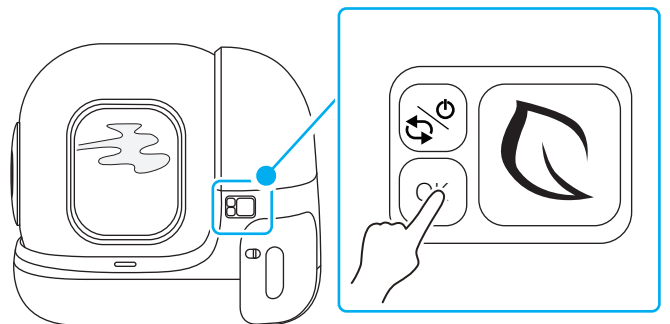
《02：手動消臭を行う》

- 任意のタイミングで消臭デバイスによる消臭を行います。
- あらかじめ消臭デバイスを接続しておく必要があります。
- ドーム内に猫がいても消臭が行われるのでご注意ください。



① モードボタンで選択

モードボタンを押して「デオドランド」を選択します。

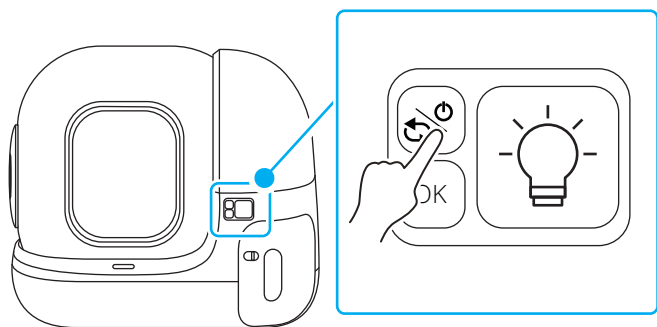


② OK ボタンで実行

OK ボタンを押すと消臭が始まります。

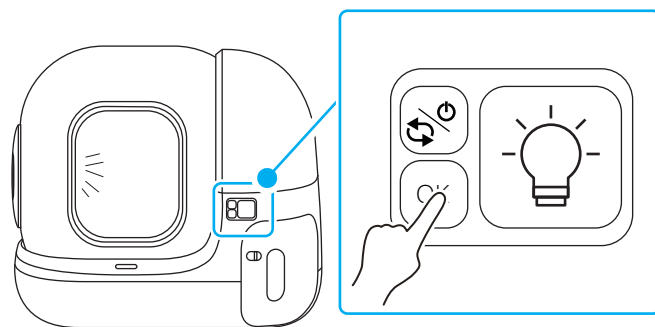
《01：ランプを点ける》

- 消臭デバイスのランプを点灯させます。
- 消臭デバイスが接続されている必要があります。
- ランプは一定時間で消えます。



① モードボタンで選択

モードボタンを押して「ランプ」を選択します。

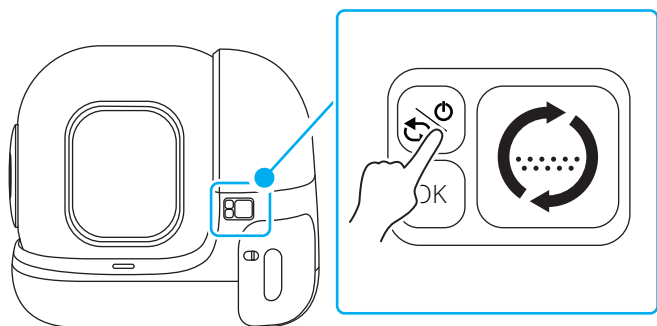


② OK ボタンで実行

OK ボタンを押すとランプが点灯します。

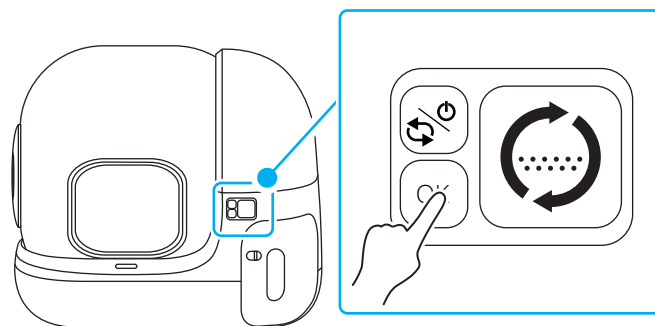
《02：トイレ砂を均す》

- ドーム内のトイレ砂を均します。
- OK ボタンを 2 回押した時(砂を補充した時)と違い、トイレ砂の量の補正は行われません。



① モードボタンで選択

モードボタンを押して「レベリング」を選択します。

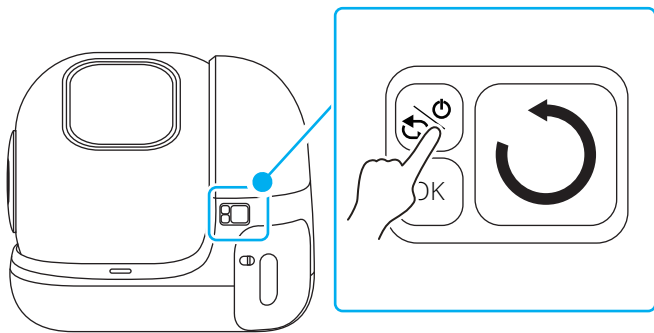


② OK ボタンで実行

OK ボタンを押すとトイレ砂を均します。

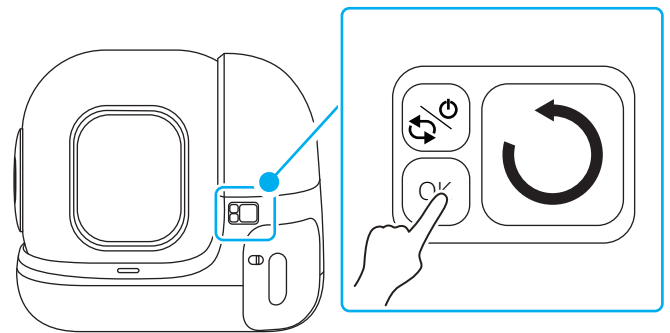
《01：リセットを行う》

- リセットを実行するとドームの位置などを待機状態に戻します。
- ドームの位置がずれた時や、コンテナが一杯になって中身をからにした後にご利用ください。
- リセットを行っても、トイレ回数や自動処理の待機状態はリセットされません。



① モードボタンで選択

モードボタンを押して「リセット」を選択します。

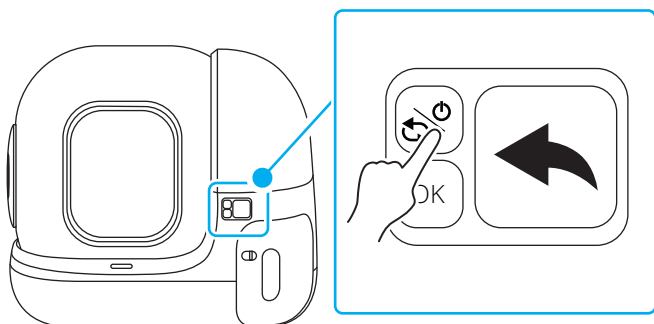


② OK ボタンで実行

OK ボタンを押すとドームが待機位置へ戻ります。

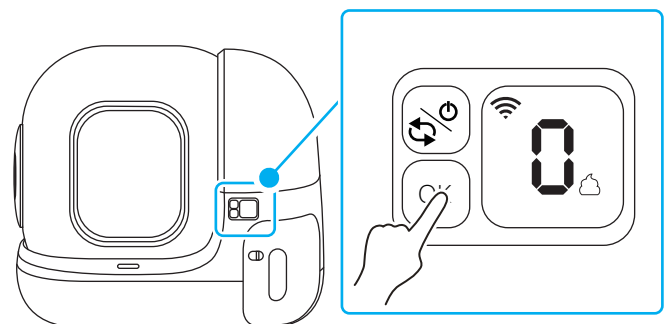
《02：ホーム画面に戻る》

- ホーム画面へ戻ります。
- モードを選択中に OK ボタンを押さずに一定時間が経過してもホーム画面に戻ります。



① モードボタンで選択

モードボタンを押して「ホーム」を選択します。



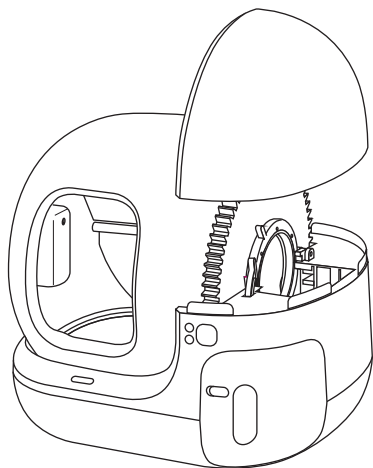
② OK ボタンで実行

OK ボタンを押すとホーム画面が表示されます。

14 部品の付け外し（ドーム）

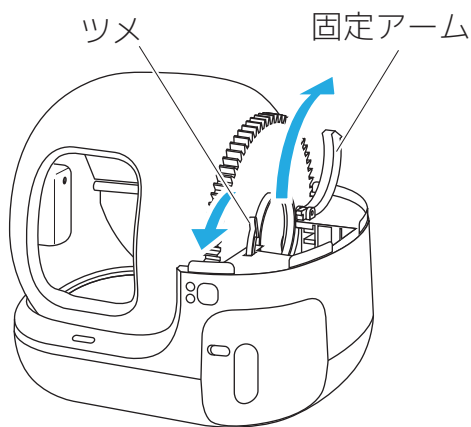
- お手入れなどの際に取り外しが必要な箇所があります。
- ドームを取り外す際はあらかじめスコップなどで中の砂を減らしておくとう作業がやりやすいです。

《01：ドームを外す》



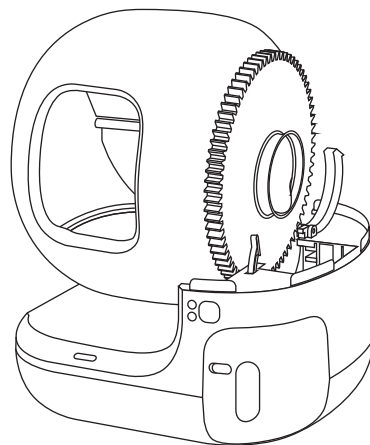
① カバーを外す

本体のカバーを外します。



② アームを上げる

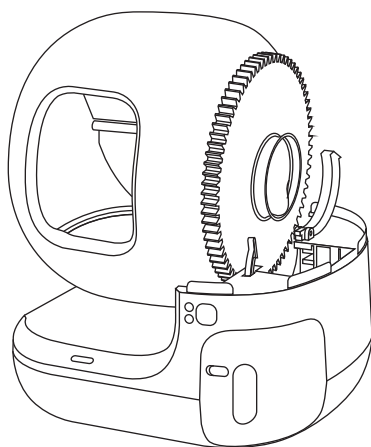
オレンジのツメを倒しながら、ドーム固定アームを上げます。



⑥ ドームを外す

ドームを持ち上げて外します。

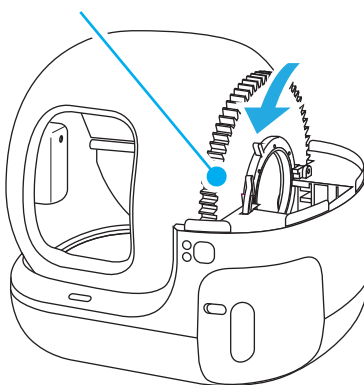
《02：ドームを付ける》



① ドームを乗せる

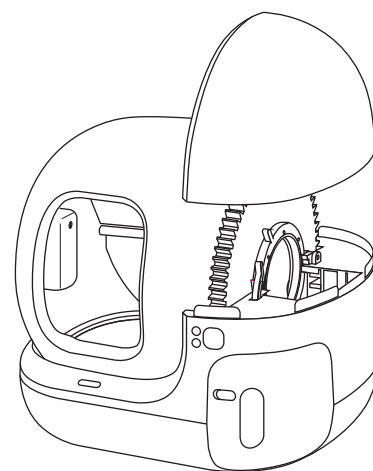
ドームを乗せます。

ツメが引っ掛っているか確認



② アームを下げる

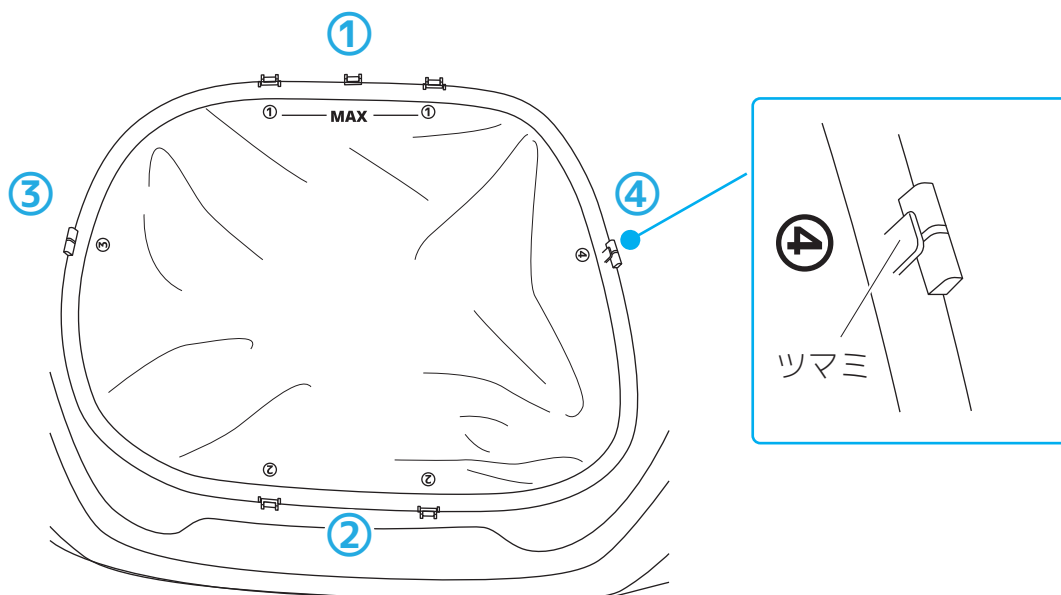
ドーム固定アームを下げます。※ツメが引っかかっていることを確認してください



③ カバーを付ける

カバーを付けます。その後ドームの位置を戻す為にリセットを行ってください。

《01：ドーム内マットの付け外し》



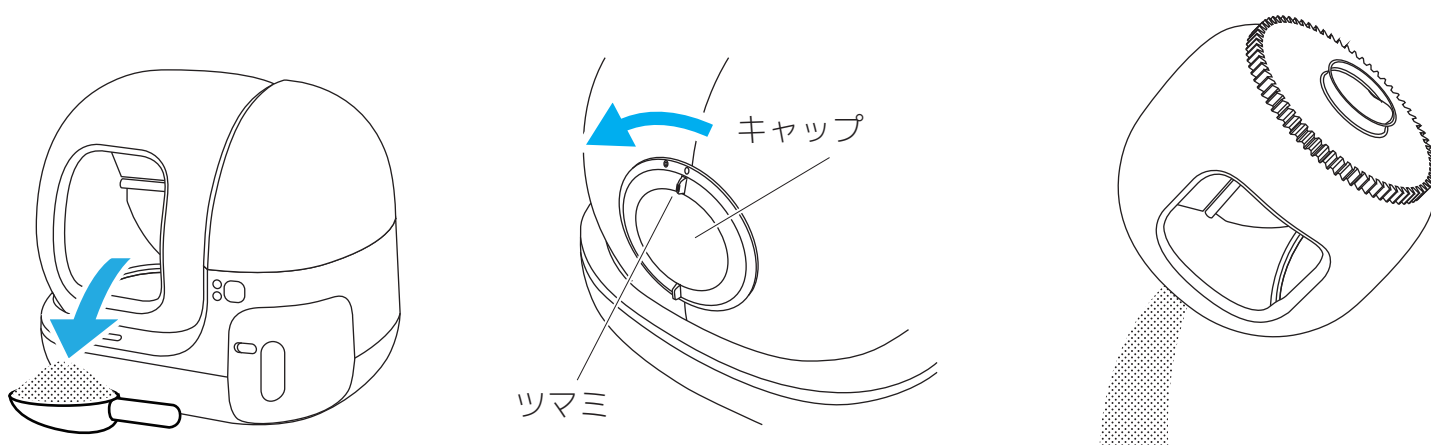
① マットを外す

マットのフチをツメから外していきます。ツマミのある 4 番から外し、①、②、③の順が外しやすいと思います。

② マットを付ける

マットのフチをツメに引っ掛けていきます。①、②、③、④と番号順に取り付けてください。

《02：ドーム内の砂の取り出し》



① トイレ砂を減らす

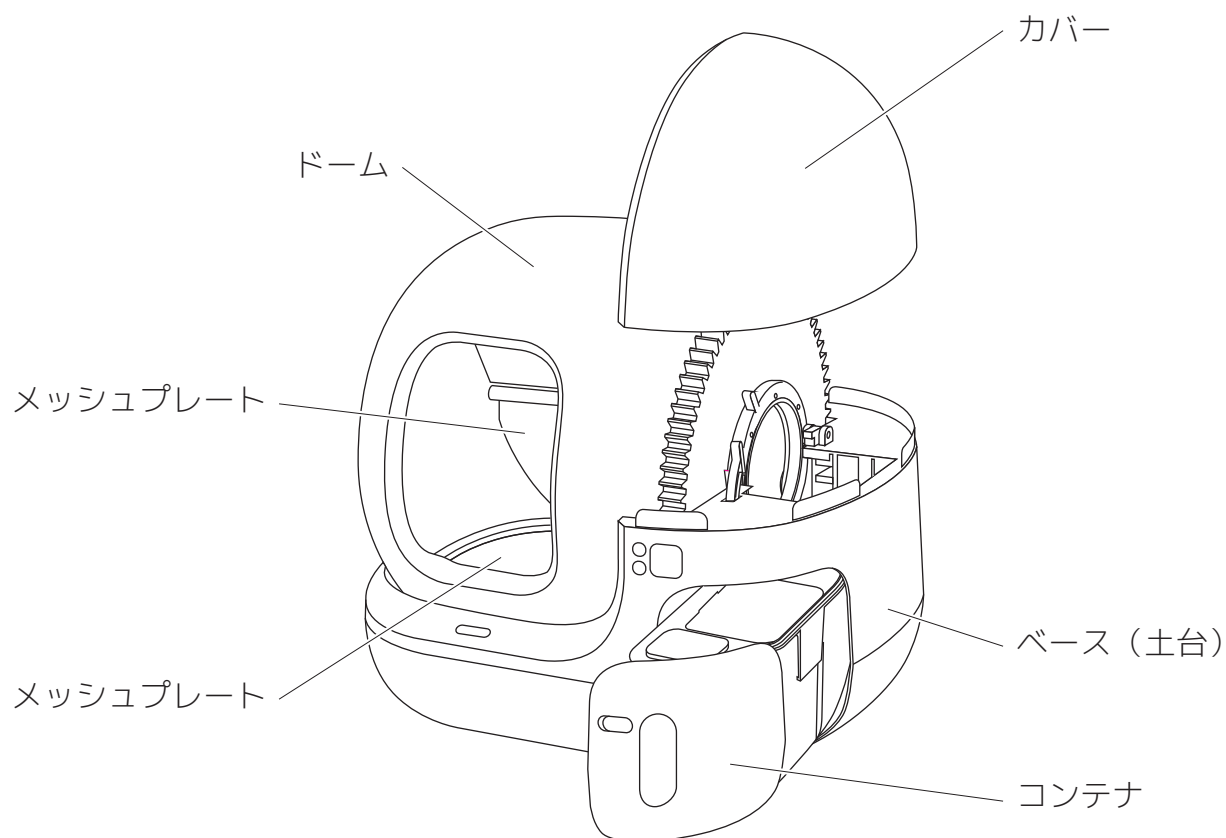
あらかじめスコップなどでトイレ砂を減らしておくとの作業が楽になります。

② キャップを外す

キャップを左（ツマミのマークを●から○へ）に回して外します。

③ トイレ砂を出す

ドームを外し、キャップの穴から砂を出します。



① ドーム、ベース、カバー、コンテナの掃除

乾いた布巾やブラシで汚れを落としてください。汚れがひどい場合は固く絞った布巾で拭いた後、乾いた布巾で拭き取ってください。

これらの部品には電子部品、金属部品（ネジや磁石）が組み込まれている為、水洗いはしないでください。水に濡れると電子部品の故障、金属部品のサビの原因となります。万が一濡れてしまった場合はすぐに水気を拭き取り、しっかりと乾燥させてください。

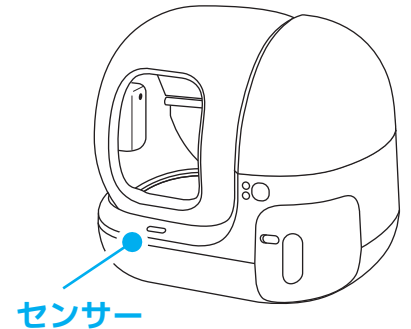
② マット、メッシュプレートの掃除

これらの部品は取り外してから水洗いが可能です。水洗いをした場合は水気を拭き取りしっかりと乾燥させてから取り付けてください。乾燥させる場合は日陰で乾かしてください。直射日光に当たると劣化や変形の原因になる恐れがあります。

- 本製品には猫がドームに挟まるなどの事故を防ぐ為に、緊急時にドームの動きを停止させる安全装置が実装されています。
- ただし、安全装置を過信せず安全に注意して正しくご使用ください。

《01：赤外線センサー》

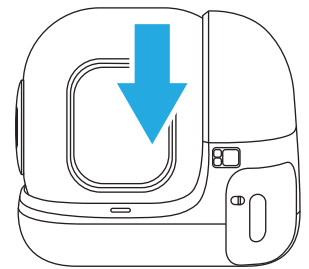
- ドーム回転中に、ドーム入口付近にある赤外線センサーが反応すると動作が止まります。
- センサーに反応がなくなってから一定時間経過後、動作を再開します。
- 本製品の設置の際は、この赤外線センサーを塞がないようにご注意ください。



《02：重量センサー》

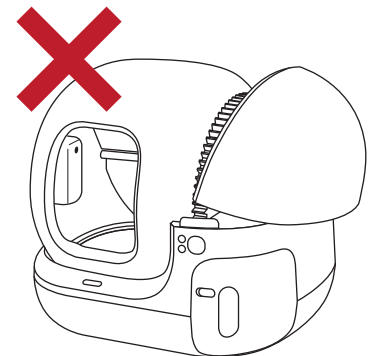
- ドーム回転中に、猫が乗るなどして重量を感知すると動作が止まります
- センサーに反応がなくなってから一定時間経過後、動作を再開します。
- カーペットなどの上に本製品を設置すると正しく反応しない場合があるのでご注意ください。

荷重が加わると停止



《03：カバーセンサー》

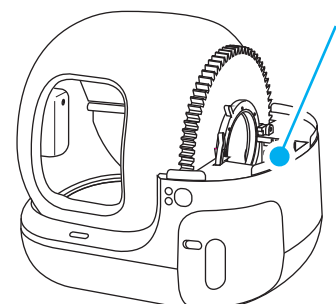
- 本体のカバーが外れている場合、自動清掃・手動清掃ともに行われません。
- カバーがずれているだけでも反応するので、正しく取り付けられているか確認してください。



《04：コンテナセンサー》

- コンテナが一杯になると（コンテナのフタが正しく閉まらなくなると）センサーが反応します。
- このセンサーが反応している間は、自動清掃・手動清掃ともに動作しません。
- コンテナを空にした後もフタは空いたままなので、本体のボタン操作で「リセット」を行ってください。

コンテナのフタ



本説明書で掲載されているのはアプリ内の操作方法のみです。
 本体とアプリの接続方法は別紙のアプリ共通部分用説明書を御覧ください。



接続したデバイス（トイレ）の詳細を確認するにはここをタップしてください。

《デバイス画面：その1》



① 設定

設定画面に移動します

② 現在の状態

現在のデバイス（トイレ）の状態が表示されています。

③ 動作ボタン

各種動作を行います。

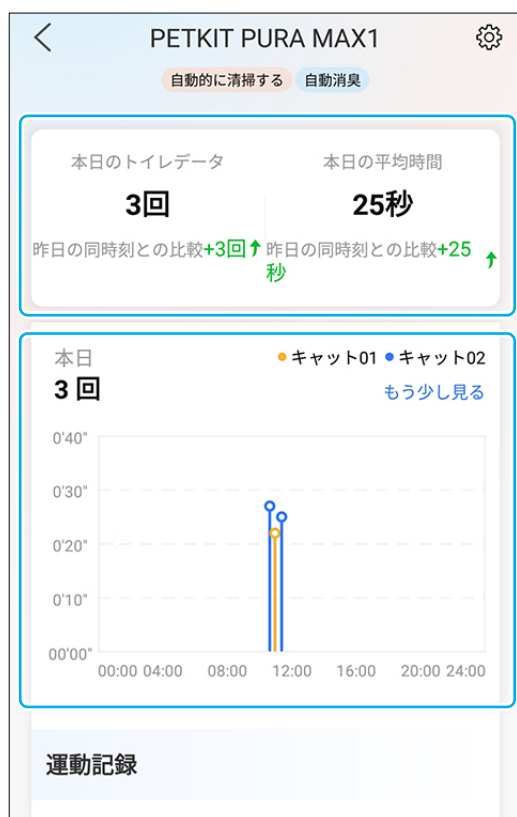
④ スマート設定ボタン

デバイス（トイレ）の動作に関する設定画面へ移動します。

⑤ 各種の詳細

上へスワイプするとトイレの回数などの情報が表示されます。

《デバイス画面：その2》



① 本日のトイレデータ

その日のトイレ回数が表示されます。

② 本日の平均時間

その日の平均トイレ時間が表示されます。

③ グラフ

ペットごとのトイレ情報が表示されます。どのペットがトイレをしたかわからない場合はグレーで表示されます。

⑤ 運動記録

上へスワイプすると動作状況の情報が表示されます。

《デバイス画面：その3》



① 運動記録

今までの記録の一覧が表示されます。
※通信状態やデータ送信中に別の操作をするなどした場合、上手くデータが反映されない場合があります。

《01：電源のオン・オフ》



「電源を入れる」をタップすると電源のオン・オフができます。※電源をオフにしても、猫がトイレをするとアプリに通知が来ます。

《02：手動で処理サイクルを行う》



「すぐに清掃する」をタップすると処理サイクルが行われます。

《03：手動で消臭を行う》

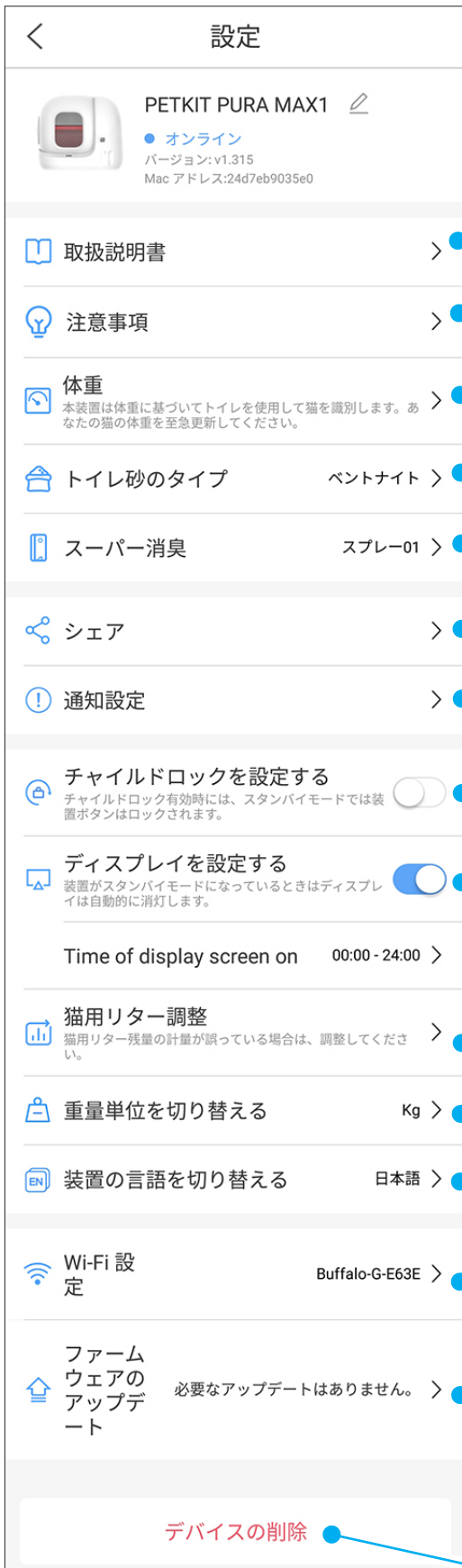


「すぐに消臭する」をタップすると消臭が行われます。
※消臭デバイスが接続されている必要があります。

《04：ランプを点ける》



「照明オン」をタップするとランプが点灯します。
※消臭デバイスが接続されている必要があります。



① 取扱説明書

メーカーの説明書が確認できます。
※内容は英語表記です。

② 注意事項

各種注意事項が確認できます。
※アプリ接続時に表示される内容と同じです。

③ 体重

登録されたペットの体重を変更できます。

④ トイレ砂のタイプ

使用するトイレ砂の材質を設定します。

⑤ スーパー消臭

消臭デバイスの情報の確認・設定が行なえます。

⑥ シェア

トイレの情報をほかユーザーと共有できます。

⑦ 通知設定

各種通知の設定を行えます。

⑧ チャイルドロックを設定する

チャイルドロックをオンにすると本体のボタン操作が行えなくなります。

⑨ ディスプレイを設定する

この項目をオンにして時間を設定すると、設定した時間以外は待機中のディスプレイを消灯します。

⑩ 猫用リター調整

重さの計測が正しく行われなときはここをタップしてください。

⑪ 重量単位を切り替える

重量の表記を切り替えます (kg かポンド)

⑫ 装置の言語を切り替える

ディスプレイに表示される言語を設定します

⑬ Wi-Fi 設定

接続に使う Wi-Fi ルーターの設定を行います

⑭ ファームウェアのアップデート

ファームウェアのアップデートを行います。

⑮ デバイスの削除

このデバイスの接続を解除します。



① 自動的に清掃する

自動清掃のオン・オフを切り替えられます。

② 待機時間

猫がドームの外へ出てから処理サイクルが始まるまでの待機時間を設定できます。

③ 洗浄を繰り返し行わないでください

設定した時間が経過するまで自動処理サイクルを連続で行わなくなります。

④ 定期的に清掃する

ペットがトイレをした・していないに関わらず、設定した時刻に処理サイクルが行われます。

⑤ 自動消臭

消臭デバイスによる自動消臭のオン・オフを切り替えられます。

⑥ 定期的消臭

ペットがトイレをした・していないに関わらず、設定した時刻に消臭が行われます。

⑦ 夜は邪魔をしないでください

設定をオンにして時刻を設定すると、設定した時刻の間は自動清掃を行わなくなります。

- コンテナが一杯になったときなどはアプリ画面にエラーが表示されます。
- エラーが表示された時は該当箇所を確認してください。
- 本体のディスプレイには△マークが表示されます。
- !マークが描かれた盾のような形が表示されている時は、安全装置が働いてドームが停止している状態です。

《01：アプリ上での表示》



① 砂の残量

ドーム内のトイレ砂の残量がなくなると表示されます。

—注意—

選択したトイレ砂の種類、ドーム内の砂の重さに関わらず、重量補正（OK ボタンを2回押す）を行ってから41回目の処理サイクルが行われる则表示される様です。実際のトイレ砂の量を参照して判断しているのではないのでご注意ください。

② コンテナの状態

コンテナが一杯になると表示されます。コンテナを空にしてください。

③ カバーの有無

カバーが外れている则表示されます。

《02：本体ディスプレイでの表示》



① エラーがあった時

エラーがあった時はこのマークが表示されます。



② 安全装置が作動した時

安全装置が作動した時はこのマークが表示されます。

《01：製品情報》 ※製品の外観、および仕様は予告無く変更する場合がございます。

外寸(約)：幅 61×奥 54.5×高 55.5cm

重量(約)：10kg

主な材質：ABS、ポリプロピレン、TPE

生産国：中国

メーカー：PETKIT Network Technology Co.ltd (中国)

《02：無償修理保証について》

- 弊社では自動猫トイレ PETKIT PuraMAX の無償修理保証を実施しております。(注文日から12ヶ月)
- 無償修理保証は弊社が輸入販売した PETKIT PuraMAX に限ります。他社ショップ、オークション、フリマアプリなどで購入した製品は対象外です。
- 無償修理保証は「期間内の通常使用による故障時の無償修理」を保証するものです。修理中のペットの世話・健康管理・代品の用意やその他の損害を補償するものではありません。また、そのような要求に関しては弊社は一切対応致しかねます。
- 修理依頼品の梱包・発送作業はお客様自身でお願い致します。(訪問回収は行って ありません) また、お問い合わせ時に簡単な確認作業をお願いする場合があります。ご協力頂けない場合はそれ以上の対応は致しかねます。
- 修理には弊社に到着後3～4営業日かかりますので予めご了承ください。(依頼状況・時期などにより前後します)
- その他保証規定の詳細などは同封の「お問い合わせ先について」の案内をご確認ください。

